

# アフアンの森財団とのつながりを形に C.W.ニコル氏追悼企画のご案内

「久世福商店」、「St. Cousair (サンクゼール)」などの専門店を全国に約 140 店舗展開している、食品製造小売企業（食品 SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、オフィシャルスポンサー契約を締結している一般財団法人 C. W. ニコル・アフアンの森財団（理事長：森田いづみ/以下「アフアンの森財団」）の創設者である C. W. ニコル氏が、2020 年 4 月 3 日に直腸がんのためお亡くなりになったことを受け、追悼の意を表した限定企画を 2020 年 9 月 2 日から行います。

## アフアンの森財団創設者 C. W. ニコル氏とサンクゼールの出会いと交わり

同じ長野県上水内郡信濃町に拠点を構えるアフアンの森財団とサンクゼール。サンクゼール信濃町センター（サンクゼールの森）から車で 5 分ほどの場所にアフアンの森は位置します。「日本本来の美しい自然環境を取り戻したい」という C. W. ニコル氏の想いから設立されたアフアンの森財団は、里山の再生活動や子どもたちの未来の心を育む活動を行っています。C. W. ニコル氏とサンクゼールの創業者である久世良三は、それぞれ長野県の魅力にほれ込んで移住した者同士、長年の親交があり、互いにビジョンを共有しながら将来の夢を語り合う仲でした。

長野県北信地域の豊かな自然を守り、未来へ貢献していきたいというサンクゼール代表取締役社長・久世良太の思いの下、2019 年 5 月にはオフィシャルスポンサー契約を締結、サンクゼール所有のぶどう畑においてアフアンの森財団の馬たちの力を借りた馬耕やサンクゼール・ワイナリー本店（長野県飯綱町）でのイベント、サンクゼール社員のためのアフアンの森体験会などを行い連携を図って参りました。



2020.8.28

アファンの森財団とサンクゼールのつながりを形に、2020年9月2日から2021年4月末までの間、ワイナリーレストラン・サンクゼールにて特別メニューを提供します。

## 特別メニュー

ワイナリーレストラン・サンクゼールでは、C. W. ニコル氏が環境保全の観点からライフワークとして取り組んでいたジビエ料理を提供します。ワイナリーレストラン・サンクゼールの古茶シェフは2019年12月26日、C. W. ニコル氏より直接レシピを教えていただきました。同時に、「私たちが、鹿肉を美味しく頂くことは、命に対するリスペクトになり、何よりも、生態系を守り、森を守ることになる」というC. W. ニコル氏の想いも教えていただきました。他では味わうことのできないC. W. ニコル氏直伝の特別メニューを、感謝と哀悼の意を表して提供いたします。

- ・一度食べたら癖になる！信州鹿のハーブシチューセット パン&サラダ
  - ・秋香る信州鹿のポロネーゼスパゲッティーニセット サラダ
  - ・グリーンピースと信州鹿の爽やかキーマカレーセット サラダ
- 価格はすべて1,600円（税抜）



ワイナリーレストラン・サンクゼール

長野県上水内郡飯綱町大字芋川1260 Tel. 026-253-8070

これらのメニューは、その売上の一部を、C. W. ニコル氏の想いを受け継ぎ、森や子どもたちの心の再生活動をしているアファンの森財団に寄付いたします。持続可能な支援を行ってまいります。

一般財団法人C. W. ニコルアファンの森財団：<https://afan.or.jp/>

1986年、作家のC. W. ニコル氏が長野県黒姫高原の荒廃した森を買い取り、「アファンの森」と名付け、生物多様性豊かな森を整備。2002年に一般財団法人C. W. ニコル・アファンの森財団を設立。「森を守る。子どもたちの笑顔と日本の未来のために」と、森林保全活動を通じて、地域の自然共存型社会づくりに寄与されています。

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社サンクゼール（担当：越前谷）

☎026-219-3936

E-mail: [sc\\_pr@stcousair.co.jp](mailto:sc_pr@stcousair.co.jp)  
<http://stcousair.co.jp/company>